



消防団出初式

1月10日、中野市消防団出初式を開催しました。当日は、消防団員が中野小学校から市民会館まで市街地を行進し、中央広場公園前において市長と団長による閲団を受けました。また、中央広場公園および市民会館駐車場では、はしご乗り保存会の皆さんによる伝統の「はしご乗り」が披露され、演技者が高いはしごの上で手を放して技を決めると、観衆からは大きな拍手と歓声が上がっていました。その後、市民会館ホールで開催された式典では、各種表彰や消防団音楽隊による演奏などが行われました。



はつらつ健康教室

1月8日、中野保健センターにおいて「はつらつ健康教室」を開講しました。これは、健康づくりの3本柱である「栄養・運動・休養」について楽しく学ぶことができる講座で、2月下旬までの全5回で行われるものです。

当日は、飯山赤十字病院院長の古川賢一ふるかわけんいちさんが脳卒中にならないために注意すべきことをユーモアを交えながらお話しされ、参加された皆さんは真剣に耳を傾けていました。



コウケンテツさん講演会

1月24日、市民会館ホールにおいて、料理研究家のコウケンテツさんを講師に迎え、中野市合併10周年記念事業「共にいきいき市民のつどい・差別をなくす講演会」を開催しました。

当日は、「キッチンからはじまる家族の絆」という演題で、自身の経験をもとに、親子の食育や男性の家事・育児参加、食を通してのコミュニケーションの重要性について、ユーモアを交えながら講演いただきました。



第52回 中山晋平記念音楽賞 優秀賞入選曲発表会

1月30日、市民会館ホールにおいて、中野市合併10周年記念事業「第52回中山晋平記念音楽賞優秀賞入選曲発表会」を開催しました。当日は、県内外から応募があった244曲の中から選ばれた入選曲の表彰をはじめ、市内小学校合唱団などが優秀賞7曲を合唱したほか、当音楽賞の審査員であるピアニストの寺嶋陸也^{てらしまりくや}さんを招いて記念公演を行いました。

また、市音楽親善アンバサダーの麻衣^{あそ}さんも出演し、会場には美しい音色と歌声が響き渡っていました。



新春走り初め大会

1月2日、豊田文化センター前を発着点に中野市合併10周年記念事業「第11回中野市新春走り初め大会」を開催しました。

当日は、澄んだ空気と青空の下、子どもから大人まで約80人のランナーが参加し、豊田故郷太鼓の演奏が響く中、約1.6kmのコースを力強く駆け抜け、1年の健康を祈りました。

また、大会終了後にはきのこ汁が振る舞われ、参加された皆さんの心と体を温めていました。



消防団年末夜警巡視

昨年12月25日から30日までの6日間、市内の消防団詰所などにおいて、年末夜警が行われました。これは、火災や犯罪が多発する傾向にある年末に、地域住民に防火と防犯を呼び掛けて注意喚起するとともに、住民の財産の保全と生活の安定を図る目的で行われたものです。

12月28日には、池田市長らが消防団幹部とともに各詰所を巡視し、年末夜警を行う消防団員を激励しました。